

子育てと養育環境

- 次世代を担う子どもたちの
健全な発達を支えるための子育て支援 -

2016年9月3日(土) 14:00~17:30

会場：福井大学 アカデミーホール(福井市文京3丁目9-1)

入場無料
(定員 100名)

次世代を担う子どもたちの健全な発達を支えるために、養育者への支援は当事者を中心に家族、医療・療育機関、教育・保育機関、保健・福祉機関、行政機関などが連携して、社会全体での包括的支援システムが必要です。本講座では、周産期医療の第一線で活躍中の産婦人科医からの提言や県内における子育て支援を取り巻く包括的支援システムについてわかりやすく解説します。

○基調講演

大阪府立母子保健総合医療センター

診療局長 **光田 信明 氏**

「周産期医療から見た児童虐待」



○講演

日本保健医療大学 公衆衛生看護学

准教授 **渡邊 多恵子 氏**

「保育専門職とのパートナーシップによる養育者支援」



福井県健康福祉部子ども家庭課

課長 **岩壁 明美 氏**

「福井県の子ども・子育て支援」



子どものこころの発達研究センター 発達支援研究部門

教授 **友田 明美 氏**

「子育て支援の意義を確認する～愛着障害の脳科学研究～」

◇司会

子どものこころの発達研究センター 脳機能発達研究部門

教授 **松崎 秀夫 氏**



申込方法：

公開講座の申込書に必要事項を明記の上、締切日までに大学へ直接お持ちいただくか、郵送、Fax またはホームページからお申込みください。

申込期間：平成28年8月3日(水) AM9:00~9月1日(木)

主催：福井大学 環境 ISO、地域貢献推進センター、子どものこころの発達研究センター、地域環境教育研究センター

共催：JST/RISTEX「安全な暮らしをつくる新しい公/私空間の構築」研究開発領域

「養育者支援によって子どもの虐待を低減するシステムの構築」プロジェクト

後援：福井県、読売新聞社

